

2014年5月17日(土) 塩尻ワイナリーフェスタ 2014

(深志29会 HP投稿版)

今年初めて参加する塩尻ワイナリーフェスタ。昨年までは新酒が発売される秋に開催されていたのが今年は春開催。生産者側としては忙しい時期ではなく、梅雨前で天気もよい場合が多いので良い判断ではないでしょうか。今日明日の2日間、1日2,000名限定での開催。チケットは販売当日に完売したそうで、人気の程が伺えます。8:55 普通電車でちょっと早めに塩尻駅到着。9:30 登録開始なんだけど、塩尻駅東口前広場の登録受付にはこの時点ですでに長い列が6列できています。早く登録終了して「城戸(きど)ワイン」購入の列に並びたいんだけど、、、っと、すでに城戸ワイン購入整理券を持っている人たちがチラホラ。そうか、参加登録とは関係なく、並べば購入できるんですね。話を聞くと「整理券をもらうために8時には並んでいた」とのこと。明日はフェスには参加しないけど、早く並んで整理券をゲットしましょう。

9:30 長蛇の列になっているにもかかわらず、時間通り登録開始。チケットと引き換えに試飲用グラスとグラスホルダー、ワッペンを貰います。本日のワッペンの色はブドウ色。ちなみに「葡萄色」と書いて「えびいろ」と読み、色目は「やや紫色を帯びた暗赤色」とのこと(後刻の西村くん講演より拝借)。今日のワッペンの色とはちょっと違いますが。



登録前(早く始めないかな～)



今日のワッペン



試飲用グラス

9:35 駅前広場に設置されたイベント会場(ワインステーション)には10数軒のショップ(屋台?)ができています。まずは「おやき」を買っておきましょう、どこでも食べられるし。それから午後から合流するプリンさんのリクエストにお応えして揚げカレーパンも。どちらも「おやき工房旬菜花」で購入。

9:40 一応ウェルカムワインを赤と白両方飲みましょうね(うっ、甘い!)。試飲用グラスの持ち手には木曽漆器が使われています。少しお洒落ですね。



旬菜花にてカレーパンとおやきを購入



ウェルカムワイン

9:45 さてさて準備完了。最初の目的地、Kido ワイナリーを目指して出発です。無料の巡回シャトルバスがありますが、Kido ワイナリーは通らないので徒歩です。塩尻駅構内を通過して駅の西側に出、中央西線沿いに南に向かいます。いい天気ですね。帽子被ってきて良かった。たま～に通る電車の音以外、何も聞こえないと言って

良いほど静かです。道すがら写真でも撮っていきましょうか。普通、線路脇って帰化植物の宝庫なんですよね。見事な大きさのビロードモウズイカ (天鷲絨毛蕊花) が目立ちます。麦も野生化してる。これはオオムギですね。



線路脇のビロードモウズイカ



野生化したオオムギ



特急しなの号の横を進みます

9:55 右手にブドウ畑、野菜畑が広がってきました。穂高連峰が雲に見え隠れ。畑の雑草アカザ、子供のころからのお知り合い、というか仇敵です。ん？これは若葉が赤くないからシロザか？



ブドウの若芽



穂高連峰を望む



シロザ (白藜)

10:10 歩くこと 20 数分、Kido (城戸) ワイナリー到着です。すでに多くの訪問者が、、、、。皆さんタクシーで来たのかな？シャルドネ、ピノ・グリ、カベルネソーヴィニヨンなど 10 数品種の苗木が玄関前に植栽展示されていますが、立札がないと全く区別が付きません。



Kido (城戸) ワイナリー



ピノ・グリ



シャルドネ

さて試飲ですが、ここは有料試飲のみ。ボトルの販売も Web での抽選のみという 3 人でやっている小さなワイナリーなのでそれも仕方ありません。というか、試飲があるだけありがたい、それが目的でここに一番先に来たんだもの。いずれもワイングラス付でピノグリ (¥400)、メルロー (¥500)、カベルネソーヴィニヨン (¥700)。当然それぞれ 1 杯ずついただきます。う〜ん、満足！せっかくだからカベルネはもう 1 杯いただきます (1 杯目のグラスを使ったので ¥600 です)。ここでちょっとおしゃれなグラスホルダーを購入。¥800 也。カリカリパン付のレバームースも美味しそうですね。後刻の赤ワイン試飲用に買っておきましょう。



試飲ワイン 3種



カベルネはもう 1 杯！



お洒落なワインホルダー



ふわふわレバームース



ワイン貯蔵庫



Kido ワイナリーより穂高連峰

10：45 Facebook に写真をアップしてから次の会場へ向かいます。やっぱり徒歩（トホホ、）。しっかり 4 杯（駅前の 2 杯も入れたら 6 杯）飲んだので結構ご機嫌です♪ 途中ゆったり歩いてましたが、意外と遠い！ 11 時からのミニワイン講座に間に合うために最後は走る羽目に、、、、。

11：05 5分遅れでシャトー・メルシャン塩尻セラーに到着。地下ワイン貯蔵庫で行われているミニワイン講座に途中参加。地下貯蔵庫はやっぱり涼しいですねえ。講師は元塩尻志学館高校教諭でソムリエでもある西牧穂高氏。話、上手いなあ。40分の予定が延びに延び、係員に急かされて 12：00 によく終了。面白かったし、為になった～。（本当は 30 分の講演なのに「60 分」と理解（誤解？）していたみたい）



地下ワイン貯蔵庫



ミニワイン講座



意外と広い地下貯蔵庫

12：00 本会場の無料試飲は塩尻志学館高校製造のワイン 3 種。マスカットベリーA よりメルローですね、やっぱり。塩尻志学館高校は、食品科学系コースの生徒が自前でブドウ栽培を行い、ワインを製造・販売する珍しい高校です。ブランドである「KIKYO ワイン」は長野県原産地呼称管理制度認定ワインでもあり、専門家からも高い評価を受けています。平成 14 年度からは生徒のフランス研修も行われているとか。さて、外ではシャトー・メルシャンの有料試飲。ここは奮発して桔梗ヶ原メルロー Signature 2007 (¥1,100)。やはり美味しいです。でもボトルは手が出ません、1 本 ¥15,000 だもの。さて、シャトルバスに乗って塩尻駅前に戻りましょう。12：35 にプリンさんと改札口で待ち合わせです。



塩尻志学館高校 マスカット・ベリーA シャトー・メルシャン 桔梗ヶ原メルロー

12:35 プリンさん無事到着。登録を済ませ、早速揚げカレーパン、おやきで腹ごしらえ。プリンさんの「おみや」である苺大福も美味～！蕎麦も美味しそうですね。塩尻市手打ちそば切り協議会のブース（屋台？）で盛り蕎麦1枚。ここで偶然田中直樹さんとバッタリ！久しぶり！卒業以来だね！しばらく談笑後、ウェルカムワインをまた飲んでからシャトルバスで信濃ワインへ。（信濃ワインまで田中くんも偶然？同行）

13:30 信濃ワイン、混んでます！建物 2F で無料試飲。今日何杯目かな？？個人的にはナイアガラ シュール・リー（白・辛口）が好み。味はまあ普通だけど、香りがすばらしい。1本買おうか悩む。これから歩くこと考えると重いし、、、。結局ボトルは塩尻駅前で購入と決意。さて、ぶどうの皮のジャムも試食してみましよう。ぜんぜん甘くなく、これはワインのアテに最高ですね。地下のワイン貯蔵庫を見学して外へ。ワインはもう飽きてきた？ので、ブランデー原酒を試飲することに。フィヌ・ナイアガラ ブランデー原酒 1997 と 2004、どちらも ¥500。1杯だけなら 1997 モノで。日差しを避けながら休憩所で午前中に買ったレバームースも食べましよう。



信濃ワインの 2F で試飲

ぶどうの皮のジャム

ブランデー原酒とレバームース

14:30 信濃ワインから 10 分ほど歩いて林農園（五一（ごいち）ワイン）に到着。登り道が結構きつかった！無料試飲はパスして桔梗ヶ原メルローを有料試飲（美味し！）。プリンさんは貴腐ワインを試飲（甘党やねえ）。ここではトラクターの荷台に乗ってぶどう園内を巡るツアーが人気です（我々は乗りませんが）。ぶどう棚の下ではボトルを持ち込んでピクニック気分の団体もいます。（塩原くんちのワイン+BBQ もこんなかなあ）

14:45 斜め向かいの井筒ワインに移動。無料試飲はシャルドネだけにしておきます。ホント今日何杯目？外の無料試飲前のテントではもう完全に宴会状態のグループ多数あり。



林農園

五一ワイン 桔梗ヶ原メルロー

井筒ワイン

